

令和 2 年 1 月 23 日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和 2 年 1 月 23 日（木）午前 9 時 30 分～午前 10 時 25 分
- 会 場 市役所 応接会議室
- 出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、建設部長、議会事務局長、教育総務課長（教育部長代理）、総務課長、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、高齢福祉課長、秘書係長

1. 開 会

2. 市長訓示

- 今後、被災した住宅の公費解体が始まる。災害ごみの仮置き場としていた戸倉体育館の A・B グラウンドは、整備して一般利用ができるようにするが、名月荘跡地を使って対応する。相当量のごみが出るのが予想されるので、市民環境部長から応援要請があった場合は協力してほしい。
- 今朝、NHK のニュースで、須坂市のインター周辺の開発において、イオンモールの進出が内定という記事が流れた。現在、経済部において事実確認をしているが、我々は屋代地区の開発を粛々と進めていくしかない。市民の関心が高まってくるので、準備をお願いしたい。

3. 会議事項

（1）第 1 回千曲市災害義援金配分委員会の開催結果について【健康福祉部】

◆説 明

- 1 月 14 日(火)に、第 1 回千曲市災害義援金配分委員会を開催した。1 月 9 日(木)時点で、義援金は 40,047,528 円となっている。
- 会議では、千曲市災害義援金の配分にあたっての考え方を示し、1 回目の配分額として、住家被害の全壊が 180,000 円、大規模半壊が 135,000 円、半壊が 90,000 円、一部損壊・床上浸水が 18,000 円とすることを説明し、承認を得た。
- 自家用車の被害に対しては、被害数・被害程度の把握が難しいことや、近隣自治体でも対象としていないことから、千曲市においても対象としない。また、床下浸水については、近隣市町村の動向を踏まえて検討したいと説明した。
- 今後のスケジュールとしては、1 月 17 日(金)に「義援金振込先届出書」を発送した。1 月中に届け出ていただいた方へは、2 月中に指定口座へ振り込む予定となっている。

◆主な意見・質疑等

- 床下浸水についても、2 回目の配分で考えた方がよいのではないかと。
【回答】後日、協議させていただく。
- 市、県、社協それぞれの義援金を合わせて振り込むということか。
【回答】区分とすれば、千曲市災害義援金、長野県災害義援金、長野県共同募金会災害援護金、支部社協災害見舞金の 4 つについて、合算して市から振り込む。通知にも明記した。

◆協議結果

○床下浸水への義援金は、第2回配分以降の課題とする。

4. 各部長からの報告事項等（主なもの）

【総務部長報告】

○報道にもあったとおり、昨日、職員の懲戒処分があった。次世代支援部の32歳の女性職員がひき逃げ事故を起こしたため、停職1か月とした。各課において交通安全の徹底をお願いしたい。総務課においても職員への研修を計画している。

○懲戒処分は、犯した罪に対するペナルティであるが、将来に向かって本人に立ち直ってほしいという意味もある。職員を特定するような言動や、市民に対して無責任な発言をすることは慎んでほしい。

○昨日、行政改革の委員会を開催した。第5次行革大綱と実施計画について説明し、大筋で了承をいただいた。細部については再度会議を開催して詰めるが、今後、パブリックコメントや議会への説明を経て、今年度中には完成させたい。

【企画政策部長報告】

○復旧・復興計画の策定スケジュールが、非常にタイトとなっている。復旧計画は2月初旬に原案を示すので、各部の協力をお願いしたい。

【市民環境部長報告】

○被災世帯でお風呂に困っているのは、1月以降で約40世帯となっている。被害にあった方へ配布した市内温泉施設の無料入浴券は、有効期限が3月31日(火)までとなっているが、状況に応じて延長も検討したい。

【健康福祉部長報告】

○災害援護資金貸付については、1月末までが申請期限となっているが、現在のところ申請は2件となっている。

○医療費免除については、1月末までであったが、3月まで延長になっている。罹災証明書が発行されている世帯は、特に窓口等で提示の必要はない。

◆主な意見・質疑等

○医療費免除が延長になったことの周知はどうなっているか。対象者が分かっているならば、ハガキ等で通知したらどうか。

【回答】ホームページで周知しているが、個別の通知も行いたい。

○災害関連で体調を崩している市民はいるか。

【回答】随時、職員が個別訪問し、情報収集はしているが、極度にひどい状態の報告はない。

○被災住宅の復旧状況はどうか。

【回答】訪問時に聞き取り調査を行っているが、春になったら業者に入ってもらおうという方もいる。

○新型コロナウイルスについて、国や県から通知は出ているか。

【回答】 通知はまだ届いていない。情報収集し、ホームページで市民に周知したい。

【経済部長報告】

- 産業振興課職員の提案により、環境配慮型の復興応援イベントを1月26日(日)に開催する。
昨日、長野県企業局からもプレスリリースされているが、ことぶきアリーナ千曲において開催される信州ブレイブウォリアーズのホームゲームにおいて、水素を用いて電気を供給し、環境配慮という価値を加えた復興イベントとする。
- 農林課において、毎晩、地域に出向いて台風19号に係る農地の廃土の説明会を行っている。
- 上田市で豚コレラ(CSF)陽性イノシシが発見されたとの報道があった。発見地点が経ロククチン散布エリアに近接していたため、国において遺伝子検査を行っていたが、元々自然界に存在していたウイルスであることが判明した。市内にある養豚場においては、国や県の補助金を活用し、フェンスや屋根をかける工事を行っている。

◆主な意見・質疑等

- 水素ステーションの誘致を研究したらどうか。県の川中島水素ステーションは、簡易ステーションなので、1日2台分の水素しか供給できない。これから水素自動車が普及した時に、長野県に水素ステーションがなければ来てもらえない。軽井沢は、今年のG20を契機に水素ステーションを造った。軽井沢の次の中継を考えた時に、千曲市は交通の結節点なのでよい場所だ。設置は民間で行わなければならないが、国から補助金が出る。県の環境自然保護課で、一昨年に誘致を検討した経過があるので、その資料を見れば概略が分かる。

【回答】 研究する。

【議会事務局報告】

- 台風19号災害に関する議会からの提言書がまとまった。1月31日(金)に、正副議長と各常任委員会の正副委員長が、市長に提言書を提出する。

【教育総務課長報告】

- 新聞等で、雪不足によりスキー教室が中止になっているとの報道があった。市内の小学校9校のうち7校が中止となった。残りの2校も現状だと厳しい。
- インフルエンザにより5校で学級閉鎖がある。
- 台風19号により浸水し、閉館していた更埴図書館を1月15日(水)に再開した。

【副市長訓示】

- 総務部長から報告があったとおり、昨日、職員の停職処分をした。交通法規を守ることは重要なことなので、職員にしっかり周知してほしい。
- 職員の健康管理については、身体はもちろんだが心の健康も重要。日ごろから、上司が励ましたり、悩みを聞いてあげたりしてほしい。折れない心と前向きな職員の養成をお願いしたい。

5. その他

(1) 千曲市議会議員一般選挙の期日等について

◆説明

○市議会議員選挙の日程が決まった。7月12日(日)が投開票で、7月5日(日)が告示日となっている。

(2) 令和2年度当初予算案について

◆説明

○当初予算案の理事者査定が終了した。査定の結果、一般会計予算は260億円台となる見込み。今後精査するなかで財源を考慮し、次回の部長会議で概要を説明する。

(3) 千曲市役所戸倉上山田連絡所の今後の方向性について

◆説明

○1月24日(金)に、議会の「総合計画及び公共施設再編特別委員会」において、戸倉上山田連絡所の実情を説明する。また、1月28日(火)に、戸倉上山田地区の区長に対して同様に実情を説明する。ご理解が得られれば、2月の政策等説明会で一定の方向性を出せればと考えている。

6. 閉会